

第2回日田市教育委員会指定管理者選定委員会（日田市スポーツ施設）

日 時：令和6年10月4日（金） 9時26分～12時5分

場 所：日田市役所庁議室（本庁4階）

出席者：下記のとおり

区分	氏名	所属又は役職	備考
学識経験者 (大学教授)	渡邊 博子	国立大学法人大分大学 経済学部 教授	委員長
学識経験者 (人事労務管理の専門家)	佐藤 統久	大分県社会保険労務士会日田支部 会員 佐藤社労士事務所	
財務等に関する専門知識を 有する者	立花 昭彦	南九州税理士会日田支部 会員 立花税理士事務所	副委員長
その他公の施設の特性等により 教育委員会が必要と認める者	宮崎 信二	日田市スポーツ協会副会長	
内部委員	伊藤 恭子	日田市教育庁教育総務課長	

開会

委員長あいさつ

委員長 (主旨) 本日、2回目の日田市教育委員会指定管理者選定委員会では、公募したスポーツ施設の指定管理者の候補者を最終的に選定するもの。皆様方からの意見をいただきながら、公正公平、ひいては日田市の活性化発展に繋がるような、そんな慎重な審議をしていきたいので、協力をお願いする。

本日の日程説明

事務局 -日程を説明-

委員の除斥条項等の確認

委員長 日田市の指定管理者制度運用ガイドラインには、委員の除斥及び委員との接触の禁止が規定されており、該当する方は議事に加わることができないとされています。応募団体と直接の利害関係のある委員の方、もしくは選定に関して応募団体と接触等があった委員の方はいらっしゃいますでしょうか。

大丈夫ですかね。

委員 はい。

経過報告及び応募資格について

スポーツ 振興課 -経過報告及び応募資格について説明-

委員長 説明に対し、質問はありますか。

委員 公募説明会はそれ以外の参加はあったのか。

スポーツ 振興課 公募説明会は1社のみの参加であった。

委員 現在指定管理を受けている団体からの募集要項に対する質問であれば、市と指定管理者はコミュニケーションが取られているので、これらは通常の業務でやるよ

うなことはないですか。今回、選定するから、その時しか発言しないということか。

スポーツ
振興課 普段のコミュニケーションが取れていないというわけではない。今回の指定管理者の更新にあたり、改めて募集要項等を確認した上での質問をいただいた。

委員 この団体は、もう20年ぐらいやっているのでは。だから、大体のことはわかっているのでは。

スポーツ
振興課 普段から業務執行にあたっては、意見交換しながら行っており、内実がわかっているっていう部分は十分にあると思うが、その上で今回、改めて文書で質問という形でいただいたと私たちは認識している。

委員 B&G天瀬海洋センターのテニスコートは20年前からコートが使えないとの話があった。今の段階でこれが出るのか。日常の指導なり、受託者とのコミュニケーションが出来ていないのでは。

スポーツ
振興課 指摘のとおり、天瀬のテニスコートのくぼみは改修されていない。テニスコートの利用者の状況等から、あきらかにコートが足りなければ、早急な改修も必要であるが、現状では早急な改修が必要ではないという双方の認識で現状に至っている。

委員 私はフィッシングパークの選定委員をやっている。そこはテニスコート2面あるが、見に行ったら全然使えない状態であった。高齢化する中において、利用者を増やす方策として、テニスの需要はないことから、グランドゴルフやゲートボールなどの老人対象のスポーツ施設にするよう、お互いに意見を出し、考えていかねばと思う。

スポーツ
振興課 確かに利用者の年齢層や利用形態が変わっているので、ある程度柔軟に考えて対応したいと思う。

委員長 今、話しているのは質問回答書の8番についてで良いですか。

委員 そうです。

委員長 今回の質問は質問書によるものか、口頭による質問か。説明会の時には質問はなかったのか。

スポーツ
振興課 質問書による質問で、回答はホームページに公開しています。

委員長 説明会の時には質問はなかったのか。

スポーツ
振興課 説明会では質問票を書面でいただき、回答できるものはその場で回答した。質問票でいただいたすべてを今回の回答書にまとめ、またこの内容をホームページで公表した。

委員長 これまで回答いただいたように、柔軟に対応していただきたいと思います。

委員 備品台帳を提出してもらったが、備品の老朽化が問題。5年で廃棄が必要と思うが、備品は現在使われているか。指定申請書の中に外部委託してチェックしているとあるが、チェック結果が文書であがっているか。5年10年使用していくと修理代がかかる。修理代がかからないようにしないといけない。市はそれを指導しないといけない。

スポーツ 指定管理者とは、常日頃からコミュニケーションをとっている。備品台帳は今

振興課 年度末の状況であり、その後、指摘いただいたスポーツ用具の更新を行っている。しかし、お金がかかる話でもあるので全てを即座に対応とはいえない。これからもきちんと対応していく。

事前審査

スポーツ
振興課

委員長

委員

スポーツ
振興課

委員

委員長

委員

-選定方法について説明-

申請団体の財務状況について、財務等の専門的な知識を有する委員の所見をお願いする。

報告の前に疑問点として、管理運営に関する収支計画は5年間で残金0円となっていることは分かるが、現事業内容及び実績の22ページの令和6年度の収支予算書で、経常収支と経常費用があるが、経常増減額がマイナスになっているのはなぜか。

申請者が作成した予算書ですので、財務状況まで確認できていない。この後、申請者に確認いただきたい。

現事業内容及び実績の11ページの貸借対照表。安全性の1つの指標として短期的な債務の支払い能力を示す流動比率があるが、この比率は325%。目安として一般的に200%以上が望ましいといわれており、企業として、安全性は十二分に条件を満たすと思われる。また、流動比率より長期的な視点で安全性を判断する当座比率は324%。適正水準は100%以上、一般的に優良といわれるのが120%ですので、財務面の安全性は十二分な条件を示していると私は判断する。

労務管理の専門的な知識を有する委員の所見をお願いする。

会社設立時から市の退職者や雇用者などから20年かけて今の規模になっている。いわゆる専門的な知識を持っている方が多いので、労働法上の問題は全くなく、立派な会社に育っていると思う。

プレゼンテーション

応募者

-プレゼンテーション-

委員長

説明に対し、質問はありますか。

委員

桜の枯死問題の話があったが、これは契約書に記載されていなかったため、桜のチェックをしていなかったのでは。

応募者

今回、三和スポーツ広場の桜が枯れたことは、公社として信用を大きく揺るがすような事態となった。基本的には各施設、少なくとも月に1回は巡回している。桜は基本的に剪定を行っていない。ただし、駐車場のそばの支障になる部分は独自で伐採をしている。今回地元の方から、除草剤を使った後に早い段階で、公社が見回り前に枯れ始めたと指摘があった。その後、なぜ枯れたか造園業者に相談し、その時は害虫ではとの意見があったため、害虫駆除の消毒を行った。それでも効果が見えないため、土壌改良も行った。そういった中で、回復を願っていたが、1年間たって、4月に・・・。

委員

状況は分かった。質疑時間が20分と短いので。結局、桜の管理、農薬の散布ができなかったことについて、マニュアルの作成や管理等の指導が出来ていなかったのか。

応募者 私どもとして管理が行き届きだった、当然施工がちょっと不適切であったが、毎月、巡回はしており、その中の管理は問題なかった。今回は不適切な施工が問題と考えている。マニュアルについては、除草剤を正しく使っていなかったことが問題です。私ども特に植栽や除草を多く手がけていますので、今回は基本的なところがでけてなったから、改めてマニュアルの見直しを徹底する。

委員 経費削減の方策として、外部発注と職員の点検とされているが、外部発注は委託業者が行い、職員の点検は別途行うことは二重コストになり、お互いがチェックすれば二重でしなくてよいのでは。20万円以下の修繕は指定管理者が行う基準も見直す時期でないか。施設が老朽化する中で購入して5年たてば廃棄処分をしないといけないと思う。

応募者 20万以上、それもかなり多額の修理がかかる場合は発見次第、概算費用などの情報を市に随時報告しており、毎月の報告でも行っている。市においても順次対応していただいている。

委員 事業計画があるので利用状況、利用目的、利用人数はどうなっているか。体育館や武道場は暑くて使いにくい。空調の個人負担についてどのように周知しているか。必要があれば、市にアピールしているのか。陸上競技場の芝について、一部利用制限を行っていると聞く。何のための施設か。市が利用制限を行っているのであれば、市と折衝してほしい。

応募者 昨年度の実績で総合体育館利用者が56,722人、大原テニスコート31,304人、中城体育館・武道場28,002人、球場及びグランド90,859人、陸上競技場26,286人、天瀬すべての8施設12,550人、5年度のスポーツ利用者数は246,3511人でした。次に利用料金は総合体育館の利用料は6,784,590円、大原テニスコート3,398,550円、中城体育館・武道場1,205,400円、球場及びグラウンド1,076,970円、陸上競技場821,970円、天瀬体育施設、673,920円、合計、令和5年度のスポーツ施設利用料収入は13,961,370円でした。次に陸上競技場の芝は他の市町村ではフィールドは使わせていません。フィールドは種目で使う場所でアップとかで使う場所じゃないもんですが、うちは極力使わせています。芝が痛んだ場合、一部だけは使わせないことはあるけども、通常全く使わせないっていう意味はないと思います。フィールドは365日、開放はしております。これは、大変珍しいと業者からも聞いており、芝の状況は大分県1というレベルをいただいている。

委員 大変大きな金額を、アバウトに言っていたいたんで、よくわからない。月にどのくらいの利用か。陸上競技場は冬はオフ。周知しているかもしれないが私は知らない。なかなか使いにくい。これは、公社の問題か。市の問題があるのであれば市に話をしてほしい。

応募者 冬の制限は他の団体ではあるかもしれないが、特に冬場は全く芝の中に入れないということはない。費用負担、夏場の温度管理の問題ではないかと思うが、現在在施設の中で冷暖房があるのはSWS西日本アリーナ日田、日田市総合体育館だけです。小さい研修室とかあるが、アリーナは現在1時間が約26,000円とかなり高く、個人で使うには厳しいような料金体系になっている。そのような中で、私どものサービスで空調を入れるという話にはならない。暑さの対策としては、現在、計器を置き、熱中症指数を把握し、注意喚起をしている。また、大型扇風機を無償で貸し出している。

委員 質問する前に提出された貸借対照表をみると、企業の短期的な債務の支払いに示す流動比率は一般的には 200%以上望ましいとなっているが、御社の場合は 325%でかなり優秀だと思います。また、長期的な視点からの当座比率は一般的には 120%あれば優良企業ですが 324%であり、財務的には十分な超優良企業と判断している。質問として、22 ページの収支予算書の当期経常増減額がマイナスとなっているがその理由を教えてほしい。

応募者 内容については、収益事業、いわゆる指定管理者事業と受託事業の収益事業、それに管理費があり、この管理費は、指定管理料から収入として計上している。それ以外に公益目的事業があり、いわゆる特例民法法人から財団法人に移行したときの純資産が 1,900 万あり、これを 13 年間かけて返済していかなければいけません。その金額がこの金額で、収益事業の予算は収支±0、公益事業のマイナス分が、計上されています。

委員長 利用者の声とか、いろいろなイベントに出られた満足度とかをどのように吸い上げられる予定ですか。

応募者 モニタリングの箱を設置し、自由に書き込んで入れてもらっている。その中で、できることをやっている。例えば、冷水機をつけてくださいとか、ロビーが熱いとか、いろいろな意見があり、扇風機を導入し、ロビーに置くなど対応している。

委員長 資格を取得するなど安全安心に関しての対応はよくわかったが、利用者への対応、高齢者や障害を持った方々への対応の部分の人材育成はどう考えていますか。

応募者 管理職研修を福岡で行っている。そこで、接遇やトラブル処理、クレーム処理についてのマニュアルなどを受け継いでいきながら、管理職については指導している。他に、お客様との関わりをうまく話が伝わるように接遇研修も行っている。

委員 アンケートを全員からとり、例えば、8割の方が暑いといっている。そのデータをもって市に調査をお願いする。アンケートをこのように使えば利用者アップにつながるのでは。夏は8時からではなく7時から利用させるなどして利用者アップにつなげてはどうか。

応募者 開館時間については 7 時に開けるなど、対応している。

委員 外部委託の考え方で市内の業者優先とされているが、実際、市外の方が入っているか、また理由を教えてほしい。

応募者 2 社あり、1 社は陸上競技場の公認関係で、公認は 5 年ごとですが、毎年、日本陸連が定める検査を実施する必要があり、福岡の陸上競技専門業者にお願いしています。もう 1 社は、総合体育館の重油タンクの検査で福岡の専門業者にお願いしています。

委員長 以上でプレゼンテーションの審査を終わります。

選定会議

委員長 これより、選定会議を始めます。最終評価に入る前に疑問点。気づいた点、意

見をお願いします。

委員 節約をするととの話だが、そうすればサービスに影響する。市教育委員会として、施設を使いややすく、また施設の維持管理をお願いしたい。

委員 指定管理者には公共性、公益性を確保するよう努力しているが、今の制度ができて10年たった段階で経費削減はぎりぎりになっている。

委員長 それでは最終評価を行ってください。評価を確認後、事務局が回収します。

集計結果報告

委員長 それでは会議を再開します。スポーツ振興課は結果報告をお願いします。

スポーツ振興課 選定結果表に基づき、結果報告をします。まず今回1人当たり270点、5名いますので、全体で1350点。60%の810点が最低基準点です。今回、A群は合計得点が999点。B群は合計得点が982点。いずれも配点合計の60%を超えています。

委員長 報告のとおり、A群B群いずれも合格点も配点合計の点数の60%を超えていますので、一般財団法人日田市市民サービス公社を本委員会の指定管理者の候補者として、選定するということはよいでしょうか。

委員 はい

委員長 次に本委員会において、指定管理者の候補者として選定した団体について、評価できる点など、簡単でよい皆さんから意見をお願いします。これまでの意見では、より堅実な経営状況、地元密着、組織運営と連携の密着度の強さ、これまで培ってこられた経験と実績、こういうものを評価の理由にしたいと思います。指摘の要項としては、コスト削減とサービス向上でサービスの質を向上させるためのこの整合性の部分をどうしていくか、利用者の質も両方含めて適切な把握を行っていただきたい、危機管理と安全安心の分野、地元業者の活用。また、指定管理者制度そのものの見直しが必要でないか、これは市への提言になると思います。あと、老朽化に関する事、資産や備品管理は桜の木などは典型的なものだと思いますので、もう少し一歩進んで対応してほしい、これらを指摘できればと思っています。これ以外で何か皆様方の方であれば。

委員 一番言って欲しいのは、非常に安定した管理運営をされること。

委員長 それでは選定結果を教育委員会に報告後、速やかに申請者に対して通知を行いたいと思います。また選定理由は今いただいたことを含めて、私に一任をいただければと思います。またいただいた意見をもとに、事務局とまとめを行いたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。よろしいでしょうか。

委員 はい

委員長 それでは予定していました議事終了しましたので、進行を事務局にお返します。

閉会